

《随想》

なんのまだまだ役に立つ

栗城博

第一回 気持ちも新たに

自分史『私の戦後六〇年』を前回で終り、気持ちもタイトルも変えて、新たにスタートすることにした。

1935年生まれ私が「還暦だ」「古希だ」「喜寿だ」「傘寿だ」と祝つてもらって昨年九月に八十を越えた。

十年前と比べると体力は落ちた。ゴルフのドライバーも飛ばなくなった。右足がいうことを利かなくなつて歩き難くなった。それは齢だからと言われなくても受入れられない自分がいて、筋肉が落ちたせいだろうと、スポーツジムに通い、定期検診を受け、MRIまでやったが、悪いところはない。

良子と再婚する時のプロポーズで、九十までは呆けずに二足歩行で生活する約束であったが、それで終わるのも癪だし、あと二〇年は生きたいと思う。無駄飯食つて生きるのではなく、人の役に立つ生き方をしたい。

富士宮のお茶屋の主人が「元氣なのはまだまだお茶が飲み足りないからじゃないですか」と言つて『戯れ歌』をくれた。

『人の世は山坂多い旅の道』

還暦六十才	とんでもないと突っ放せ
古希七十才	まだまだ早いと追い返せ
喜寿七十七才	急くな老樂はこれからよ
傘寿八十才	何のまだまだ役に立つ
米寿八十八才	もう少しお米を食べてから
卒寿九十才	年に卒業はない筈よ
白寿九十九才	百才のお祝いが済むまでは
茶寿百八才	まだまだお茶が飲み足らん
皇寿百十一才	そろそろ譲ろうか日本一

中学三年生の時、応援団長で「ふれー、ふれー、ふれー」と団旗を振つてた。それを思いだし人生の応援歌を届けたいと思つてつづく



～素敵なお部屋に生まれ変わる、魅力的な提案～

ホームステージングを始めました！！

ご相談・お問合せ  
(株) ジェー・アール・シー  
TEL 046-261-6101  
◎ホームステージングを動画で配信→



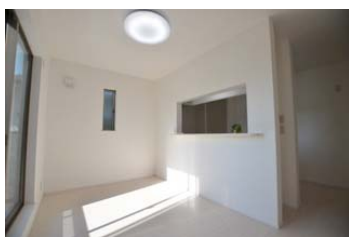
昨年よりJRCでは新築・中古住宅や中古マンションなどを中心にダイニングセットやソファーセット等の家具や小物などのインテリアをトータルでコーディネートするホームステージングを始めました。

ホームステージングを行うことで、ご案内いただく業者の方やお客様に「イメージがしやすく参考になりました」等のお話をいただくことが増えました。

今年は賃貸住宅や完成現場見学会でもホームステージングを行って参りますので楽しみにしてください。



当社初のホームステージング物件です。施工してから5日間でお客様より購入のお申し入れをいただき昨年売却となりました。



←《Before》  
新築ならではのリビングですが・・・

お片付けのポイントは...?

「分ける」「減らす」「収める」です

「分ける」

- ①今の暮らしに必要なもの(使っているもの)
  - ②ときどき使っているもの
  - ③どうしても捨てられないもの
  - ④使っていないもの(捨ててもいいもの)
- 衣類や食器、本など種類別に分けてみると同じものがいっぱいありませんか？全体の量が把握できることで減らしやすくなります。

「減らす」

- ◎もったいなくて捨てられないもの
  - ◎いただきもの
  - ◎思い入れのあるもの
- 捨てられるものは捨て、捨てられないものは、一度保管して再度検討してみてください。

「収める」

使う場所の近くに収納すると「使いやすく戻しやすい」のでお部屋もすっきりします。また、小さなものは使う用途や種類ごとにかごや箱などに分けて収納すると取り出しやすくなります。



←《After》  
↓ダイニングテーブルやソファ、ラグなどで生活観をイメージしやすく♪



←《Before》  
何も無いリビングが・・・  
《After》↓  
インテリアを配してホームステージング



売却の依頼をいただきました中古マンションをホームステージングしました。私どもに売却をお任せいただければ、可能な限りホームステージングを無料行いますので、買い手により良い印象を与え、早期売却に繋がります。ぜひ私どもにご売却をお任せください。

現在売出し中の座間市小松原の新築戸建です。  
キッチン・ダイニング・リビングをホームステージングしましたので、ぜひ一度見学にお越しくださいませ。



木村 幸美